

ANNUAL REPORT 2023

すべての子どもに
夢や希望を。



ANNUAL REPORT 2023

index

03	理事長挨拶
04・05	FEATURE 001 KIDSDOOR 15年の歩み
06・07	FEATURE 002 「感動体験」が子どもの未来を変える
08・09	FEATURE 003 数字でわかる2023キッズドア
10・11	FEATURE 004 2023キッズドア東北の総括
12・13	学習会一覧
14	メディア掲載リスト
15	イベント・キャリア教育・体験ワークショップ・講演リスト
16・17	ご支援いただいた企業・団体
18	会計報告
19	団体概要

子どもから、未来をひらこう。

理事長挨拶

2023年度もキッズドアへの温かいご支援をありがとうございました。おかげさまで、たくさん子どもや若者、保護者を支えることができました。2023年はオンラインによる日本全国の高校生への学習支援を大きく拡充しました。キッズドア学園、メディアカルコース、English Driveを合わせると294名をオンラインでサポートしました。

また、こども家庭庁の補助事業として、全国の子どもの貧困に取り組む団体に食事支援のための資金を提供する「ごはん応援プロジェクト」を実施。食料だけでなく生活必需品も含め、7月～1月期94団体40万食、2月～3月期(補正予算分)81団体8万5千食の支援を行いました。さらに、高校卒業後の18歳から29歳の若者を支援するヤングサポート事業も

開始しました。キッズドアの祖業である無料学習会や居場所では、マスクの無いコミュニケーションが復活し、様々なイベントや体験活動も行いました。子どもたちの笑顔が本格的に戻ってきた、嬉しい1年になりました。2020年から続いたコロナもようやく終息し、経済も本格的にまわり始めましたが、急激な円安の影響などで長引く物価高騰は、ますます庶民の生活を苦しめています。

私たちに届く保護者からの悲鳴、子どもたちの声を受け止めながら、できることを一杯やり抜いた1年でしたが、まだまだ子どもの貧困の解消には遠く及びません。これからも皆様と一緒に子どもたちの未来を、希望を作ってまいります。引き続きのご支援を何卒よろしくお願いいたします。

認定特定非営利活動法人
キッズドア

理事長 渡辺由美子

TOPICS

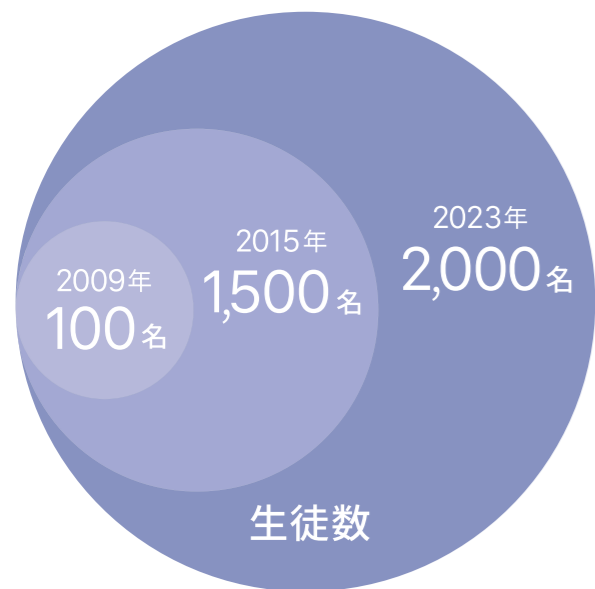
ふるさと納税

東京都中央区では、ふるさと納税制度を活用し、区内在住者以外の方を対象とした「ふるさと中央区応援寄附」を実施しています。応援先としてキッズドアを指定して中央区へふるさと納税していただくことで、寄付金の7割がキッズドアの活動に寄付されます。ただ、ご寄付は、子どもの学習支援・居場所支援・困窮子育て家庭への食料支援などに活用いたします。

「ふるさとチョイス」の他、銀行振込・郵便局・現金書留でもご寄付いただけます。



キッズドア15年の歩み



2010

中学生への学習支援を開始



2016

英語に特化した無料学習支援「English Drive」を開始



2020

コロナ禍における全国の困窮子育て家庭支援「ファミリーサポート」を開始

理事長渡辺が天皇后陛下に
拝謁の機会をいただく



2023

全国の高校生への学習支援
「キッズドア学園オンライン」開始



2009

NPO法人取得



2011

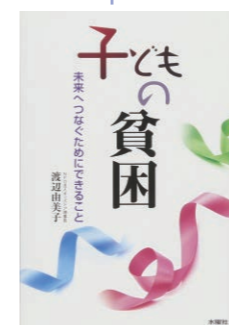
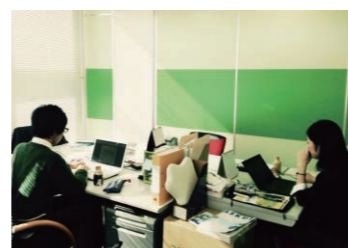
高校中退防止・大学受験のための学習支援を開始

東北事務所設立 & 東日本大震災支援活動を開始



2015

キッズドア・ラーニングラボ TOKYO(八丁堀 オフィス)開設



2018

理事長 渡辺が著書『子どもの貧困 未来へつなぐためにできること』(水曜社)を上梓

2021

東京都より「認定特定非営利活動法人」(認定NPO法人)取得

医療系の進学に特化した「SBCメディカルコース」開始



22年卒業 生徒 (現在はアルバイト) からのコメント
高校1年生から3つの学習会に通っていました! 勉強だけではなく安心できる居場所として私の心の支えでした。キッズドアで出会った友達や先生にとっても感謝しています。現在はアルバイトとしてキッズドアに少しでも恩返しできているといいな、と思っています。



正会員・寄付者からのコメント
キッズドアが小さな貸し事務所で活動していた頃から会員です。子どもたちに望み通り勉強させてあげたい、という渡辺理事長の強い信念と使命感は、15年たった今も何ら変わりません。そして多分、これからも。



ボランティア (歴7年) からのコメント
大学の講義をきっかけにボランティアを始め、今年で7年目となりました。それぞれの速度で、しかし着実に成長していく生徒たちを学習面でも心の面でも支え、伴走できるところがキッズドアの良さだと思います。

Topics キッズドアトピックス

01

千葉大学に集まった女子高校生がメタバース&マーケティングコースを受講!



女子高校生を対象にしたIT&デザインプログラム-IFUTOでは、2023年10月からメタバース&マーケティングコースをスタートさせました。千葉大学墨田サテライトキャンパスを会場に、30名ほどの女子高校生が受講。講師によるマーケティング講演やグループディスカッションを通じてひとつの作品を作り上げることに取り組み、参加した生徒からは「新しいことに挑戦する楽しさがあった!」といった声も聞かれました。

03

SBCびーとるランド君津へのバスツアーに約300名の保護者・子どもたちが参加!



8月19日、ライオンズクラブ様のご支援により、ファミリーサポートに登録されている保護者や子どもたち、約300名をSBCびーとるランド(千葉県君津市)にご招待しました。カブ虫との触れ合いのほか、BBQやかき氷、ヨーヨーすくいなどの出店をご用意いただき、子どもたちに夏休みの良い思い出を届けることができました。今後ご家庭の事情による体験格差をなくすよう取り組んでまいります。

02

エジミウソンファンズ・アジア主催サッカーイベント



経済的な理由でサッカーを続けることが困難な子どもたちを支援する、エジミウソンファンズ・アジア様主催のサッカー教室が開催されました。元ブラジル代表のエジミウソンさんや元日本代表のラモス瑠偉さんなどが出席し、子どもたちは質問をしたり、ミニゲームをして大興奮でした。子どもたちや保護者の方にとっても忘れられない1日となりました。

04

キッズドア学園高等部(オンライン学習)で夏の合同合宿



普段は全国各地からオンラインで勉強している生徒たちですが、夏休みに東京で1泊2日で大学見学と企業訪問を行いました。「初めまして」の状態の高校生同士で関わることに最初は戸惑いもあった様子でしたが、2日目には全員が笑顔で活動していました。生徒からも「いろんな県の友達ができ学べたことが多かった」「自分の世界が広がった」などの感想を頂きました。



FEATURE 002

「感動体験」が子どもの未来を変える

近年、生まれ育った環境の違いなどによる子どもの貧困や教育格差の広がりが、日本の社会課題のひとつとなっています。すべての子どもたちが多様な未来を思い描き、人生を切り拓いていくためには、学習機会だけではなく、感性や創造性を育む「感動体験」が欠かせません。私自身は両親や周りの大人から、様々な感動体験を与えてもらいました。ライト兄弟が飛行機を飛ばしたキティホークや、南北戦争の戦場として有名なゲティスバーグなど色々な歴史上の名所に連れていってもらった体験は今でも忘れることができません。そのひとつひとつの感動体験の積み重ねが、自分の人生をユニークなものにしてくれました。それがソニーグループのCEOになるというキャリアを築く礎のひとつになったことは確かです。一方で、日本国内の状況に目を転じると貧困をはじめめとする、さまざまな困難

な状況下にいる子どもたちがいます。あらゆる子どもに「感動体験」を提供するため、2021年に一般社団法人プロジェクト希望(以下、Project XBO)を設立しました。Project XBOは2022年より、女子高校生対象の大学で学べるIT&デザインプログラム「IFUTO」(イフト)に協働パートナーとして参画し、私もプログラムの一環として「モノの価値とエンタテインメント」に関する講演を行いました。昨今、デジタル格差やIT業界の女性技術者の割合の少なさが問題視されるなかで、参加した女子生徒が多様な生き方や働き方を知り、将来の仕事の選択肢が広がり、未来を切り拓くきっかけとなればこれほど嬉しいことはありません。今後も様々な機会にキッズドアと協働しつつ、より多くの子どもに未来を変えるような「感動体験」を届けたいと思っています。



プロフィール

平井 一夫 (ひらいかずお)

一般社団法人プロジェクト希望 代表理事 ソニーグループ株式会社 元CEO
2021年に自ら代表理事を務める一般社団法人プロジェクト希望を設立し、子どもたちの未来創造のきっかけとなる感動体験をつくるプロジェクトを推進している。

数字でわかる 2023キッズドア

FEATURE
003

2023年度も多くの方に支えられ、キッズドアは活動を行うことができました。
そんな2023年度のキッズドアの活動・成果の中でも特に印象的なものを数値化して表しています。

大学・短大、専門学校
合格者数（延べ）

190人 

北海道大学、東北大学、大阪大学、
慶応大学、早稲田大学など

今年から全国の高校生を対象にオンラインでの受験支援をスタートさせるなど、様々な生徒のニーズに合わせた学習支援をキッズドアは行っています。今後も難関大学に限らず、生徒の志望校に合わせたきめ細かいサポートを全国の高校生に行っていきます。



ファミリーサポート物資&
情報&体験&就労支援対象者数（延べ）

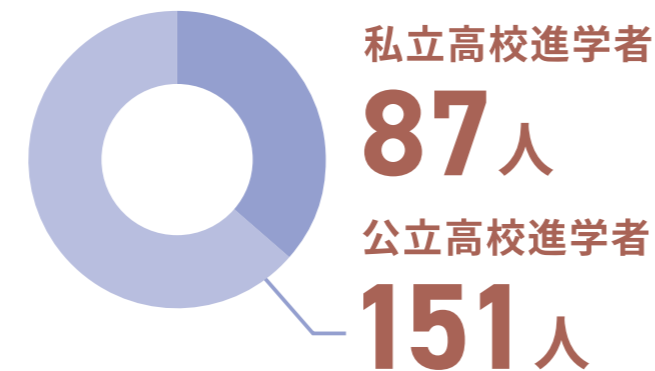
603,860人

「ファミリーサポート」では全国のご家庭を対象に食料や進学情報の提供に加えて、就労支援や体験活動の支援を行いました。

高校進学者数

238人 

今年も初めての受験を迎える中学3年生を、ボランティア講師を中心にサポートし続けました。生徒一人ひとりに寄り添った支援により238名の中学3年生が高校へと進学しました。

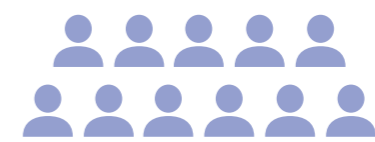


- ・情報支援 571,496名（184回）
- ・食料支援を含む物資支援 27,472名（8,585世帯）
- ・体験活動 1,489名（30回）
- ・就労支援 103名

生徒数合計

2,078人 

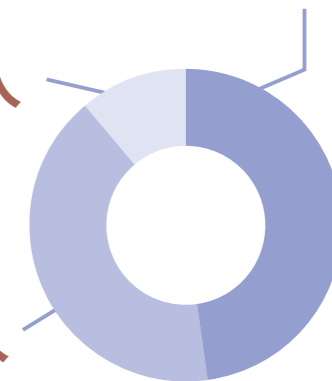
今年も小学生から高校生世代まで多くの生徒がキッズドアの学習会に参加しました。昨年に引き続き、高校生世代の人数が増えています。勉強だけではなくキャリアイベントに参加する生徒も多く見られました。オンラインでの学習支援も引き続き行い、場所の制限なく全国各地から生徒がキッズドアの支援を受けています。



小学生
232人

中学生
837人

高校生世代
1,009人



ボランティア人数

1,080人 

大学生から社会人、年配の方まで今年も1,000名を超えるボランティアが生徒のロールモデルとして活躍しました。オンラインでの支援も定着し、全国からはもちろん、海外からオンラインで参加されるボランティアも増えています。

年間学習会
開催回数

5,949回 

少しでも多くの生徒に参加してほしい。そんな思いでキッズドアの学習会は年間約6,000回も開催されています。今年もオンラインも含め日本全国から多くの生徒が学習会に参加し、成長をしています。

ご協力いただいた企業や団体

260社・団体 

今年も多くの皆様のご協力により、キッズドアは子どもへの支援を行うことができました。寄付だけではなく、プロボノや物資提供などのご支援が生徒の笑顔を支えています。

教室数
77か所 

東京だけではなく、千葉や埼玉、東北でキッズドアの学習会が開催されました。勉強を学ぶだけではなく、生徒の居場所やキャリアイベントの開催など、それぞれの拠点において特色のある学習会が開かれています。

メディア掲載数

181回 

今年も新聞、ラジオ、雑誌、テレビなど多くのメディアにキッズドアの活動を掲載していただきました。



泉ピークベースでのテント 設営体験

泉ピークベース キャンプ体験

三井住友ファイナンス&リース株式会社様、日本国土開発株式会社様のご支援により、泉ピークベースで1泊2日のキャンプ体験を行いました。テント設営、火おこし、バーベキュー、満天の星空の下で焚火体験等、非日常の2日間を過ごすことができました。参加した親子からは、「自分一人ではこのような体験をさせることが難しく、一生の思い出になります」等の感想が寄せられました。



防災プログラムのロープワークの様子

KIBOTCHA 防災体験

アプライドマテリアルズジャパン株式会社様のご支援により、東松島市にある防災体験施設 KIBOTCHA (キボッチャ) にて防災体験を行いました。東日本大震災で甚大な津波被害を受け廃校となった小学校から生まれ変わった施設です。参加した中学生たちは、震災当時まだ赤ちゃんで自分事としての記憶がありません。実際に津波のあった場所に足を運び、ロープワーク・担架作り・心臓マッサージ・火おこし等、様々な防災プログラムを体験したことで、自分事として捉えることができ、深い学びに繋がりました。



郷土料理教室でおせちづくりを体験しました

豊かな食の支援

物価高騰の中、「ごはん応援プロジェクト」と「食育プロジェクト」により、豊かな食の支援をたくさんのご家庭へ提供することができました。東北・関東エリアにおいて、東北の美味しい食材とレシピのセットをご家庭へ配送する“子ども宅食”、“郷土料理教室”、“海の生き物について学ぶお魚教室”を実施し、東北の食の魅力をたくさんの方に知っていただくことができました。また、“農漁業体験”(福島県二本松市、山形県天童市、宮城県南三陸町にてそれぞれ開催)では、農家さんや漁師さんから、自然環境、生産・流通、調理法など、食にまつわる様々なことを教わりました。



農家さんから収穫について学んでいる様子



FEATURE
004

総括

東日本大震災後、東北の地で活動を始めて13年が経過しました。現在、東北チームでは、主に宮城県仙台市と南三陸町を中心に活動しています。仙台市では困窮家庭を対象とした学習支援、南三陸町では教育機会格差解消のための学習支援に取り組んでいます。高校受験・大学受験に向けた学習支援はもちろんのこと、進路について考えるワークショップや体験活動にも力を入れ、東北の子どもたちが希望を持って次のステージに進めるようサポートしています。

2023年 キッズドア 東北の総括

最近の物価高・コロナ禍などの影響によりご家庭の経済状況がますます厳しい状況に置かれている中、様々な「体験の支援」「食の支援」を行いました。

エリア	事業名	教室数	学習会名	所在地	登録生徒数	年間実施回数	対象生徒	登録ボランティア数
自主事業	キッズドア学園	8	タダゼミあだち	足立区	11	42	中学3年生	9
			キッズドア学園中等部 みなと校	港区	16	46	中学3年生	20
			キッズドア学園中等部 八丁堀校	中央区	12	45	中学3年生	12
			キッズドア学園高等部 みなと校	港区	38	45	高校生～浪人生	9
			キッズドア学園高等部 八丁堀校	中央区	21	52	高校生～浪人生	20
			キッズドア学園高等部 本駒込校	文京区	10	47	高校生～浪人生	5
			キッズドア学園高等部 オンライン	オンライン	97	318	高校生～浪人生	0
	キッズドア学園SBCメディカルコース	2	キッズドア学園 SBC メディカルコース	中央区 / オンライン	94	251	高校生～浪人生	32
	English Drive	13	English Drive 中央区：高（火）	中央区	13	40	高校生	15
			English Drive 中央区：中（木）	中央区	13	40	中学生	14
			English Drive Jr 中央区（土）	中央区	11	20	小学5年生～6年生	15
			English Drive 足立区：高（木）	足立区	10	40	高校生	12
			English Drive 足立区：中（水）	足立区	10	40	中学生	9
			English Drive 港区：高（火）	港区	9	40	中学3年生～高校3年生	24
			English Drive 港区：中（金）	港区	9	40	中学生	10
			English Drive オンライン	オンライン	126	113	中学3年生～高校3年生	181
			English Drive 渋谷区施設	渋谷区	12	22	小学1年生～中1年生	6
みらい塾			1	みらい塾	中野区	24	24	小学4年生～中学3年生
寺子屋宝珠庵	1	寺子屋宝珠庵	練馬区	9	94	小学4年生～中学3年生	26	
宮城県	仙台学習支援事業	6	キッズドア学園中等部（中3）	仙台市	35	39	経済的事情のある中学3年生	22
			キッズドア学園高等部	仙台市	32	48	経済的事情のある高校生	34
			English Drive 仙台（中等部）	仙台市	17	38	経済的事情のある中学生	19
			キッズドア学園中等部（中1～中2）	仙台市	28	34	経済的事情のある中学1・2年生	32
			Sりびんぐ	仙台市	96	38	経済的事情のある中学3年生～高校3年生	27
			HOPPER	仙台市	10	111	経済的事情のある不登校の中学生	0
			南三陸学習会	1	南三陸学習会	南三陸町	23	22

委託事業	東京都	かるがもスタディールーム 世田谷区	5	かるがもスタディールーム 世田谷区	世田谷区	99	24	ひとり親家庭等の小学1年生～中学3年生	106
		しながわドリームサポート	1	しながわドリームサポート	品川区	5	135	品川区在住の進路の決まっている高校生	3
		ぐんぐんスクール 品川区	1	ぐんぐんスクール 品川区	品川区	20	30	ひとり親家庭の小学5年生～高校3年生	12
		あした塾	1	あした塾	品川区	8	45	生活困窮家庭の生徒	3
		学集会	1	学集会	目黒区	49	101	生活保護、生活困窮者世帯の中学生、高校生	53
		足立区居場所学習会	2	キッズリビングやざいけ	足立区	85	306	生活保護受給世帯・ひとり親家庭・就学援助世帯の中学1年生～高校3年生	5
				キッズリビングあやせ	足立区	93	306	生活保護受給世帯・ひとり親家庭・就学援助世帯の中学1年生～高校3年生	18
		足立区不登校対策支援	2	キッズ・ポートやざいけ	足立区	20	163	小学5年生～中学3年生（不登校生）	1
				キッズ・ポートあやせ	足立区	15	163	小学5年生～中学3年生（不登校生）	3
		足立区高校生世代の居場所型学習支援	1	Your Place あやせ	足立区	15	44	高校生で家庭・経済事情により支援が必要な方	0
		足立区外国ルーツをもつ子どもの居場所学習会・不登校支援	1	キッズリビング global	足立区	42	243	生活保護受給世帯・就学援助・非課税世帯の小学1年生～高校3年生	0
		学びのセーフティネット事業	1	Reline	足立区	45	224	都立高校生徒	0
			1	リホップ	豊島区	52	229	都立高校生徒	5
			1	リエスタ	大田区	29	246	都立高校生徒	1
		若者サポート事業（フリースペース運営）	1	渋谷BASE	渋谷区	1	50	渋谷区在住在学のおおむね15歳～18歳	1
		高校生世代等学習支援事業	1	高校生学習支援	東京都内	23	237	区内在住の高校生世代等	2
		板橋区中高生勉強会事業	5	学びiプレイス	板橋区	120	200	板橋区在住在学の中学1年生～高校3年生	3
		港区ふらっぱー	8	港区ふらっぱー	港区	142	360	生活保護受給世帯・就学援助世帯の中学1年生～3年生	24
		生活困窮家庭、ひとり親家庭等の子どもの学習・生活支援事業	2	大江戸スクール	中央区	42	60	生活困窮家庭又は所得がこれに相当する世帯の小学4年生～小学6年生	110
			4	ステップアップスクール	中央区	49	144	生活困窮家庭又は所得がこれに相当する世帯の中学1年生～3年生	49
			1	Cultivate Room	中央区	32	95	生活困窮家庭、ひとり親家庭等、又は所得がこれに相当する世帯の高校生世代	63
		杉並区子どもの学習支援等業務委託	1	キッズリビングすぎなみ	杉並区	42	48	生活困窮者世帯等のひきこもりや学習環境の困難な状況に置かれている高校生世代	3
		千葉県	柏市子どもの生活・学習支援事業委託（小・中学生コース）	2	かしわこども未来学習会	柏市	14	36	対象となる小学校に通う生活困窮世帯の小学4年生～中学2年生
埼玉県	草加市子どもの学習支援事業	1	にこハビ学習教室	草加市	103	550	生活保護受給世帯もしくは生活困窮者自立支援事業利用世帯の小学生～高校生	8	
宮城県	南三陸学習支援事業	1	志翔学舎	南三陸町（宮城県）	147	221	南三陸高校生	0	

エリア	事業名	教室数	学習会名	所在地	来場者数	年間実施回数	対象	登録ボランティア数
東京都	共育プラザ中央	1	中学生支援	江戸川区	22,530	357	小学生～高校生	0
		1	子育て支援	江戸川区	20,430	357	未就学児・保護者	0

イベント・キャリア教育・体験ワークショップ（2023年4月～2024年3月）※抜粋

開催日	内容	協賛・スポンサー
2023.6.13	【起業家・社長と話せる！】高校生の私たちの未来について考えよう	一般社団法人日本経営心理士協会 CPAエクセレントパートナーズ株式会社
6.25	【高校生対象】キャリアトークイベント	ライオンズクラブ
7.9	性教育セミナー	特定非営利活動法人キミノトナリ
7.22	IT Drive プログラミング教室	Qualcomm Incorporated
7.30	夏休み防災＆ものづくり体験（キボッチャへ行こう！）	アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
7.31	高校生 Summer インターンシップ 2023	ファイザー株式会社
8.20	Career Workshop 自分の強みを考えながら将来について考えてみよう	アクセンチュア株式会社
8.29	Find Your Dream ～夢へのきっかけ、掴もう	モルガン・スタンレー
8.30	HSBC×Kidsdoor キャリアイベント お金の貯め方・増やし方	HSBC
10.14	家具づくり3DAYS プログラム	ハーマンミラージャパン株式会社
10.20	【社会見学】マンション建築現場見学会	大豊建設株式会社東北支店
10.24	Dialogue with Eastspring	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
11.3	キャンプ体験 @ 泉ビークベース	三井住友ファイナンス & リース株式会社 日本国土開発株式会社
11.11	熱海 FieldTrip with Societe Generale	ソシエテ・ジェネラル
2024.2.27	Visa 様オフィス訪問	ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
3.23	アート教室「鋳造体験～溶ける金属で動物等のメダル（置物）を作ろう～」	三和ホールディングス株式会社 三和タジマ株式会社
3.23	2023年度 EnglishDrive 合同英語合宿	ブルームバーグ・エル・ピー

講演リスト（2023年4月～2024年3月）※抜粋

開催日	講演内容 / 主催者	開催場所
2023.4.12	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響による子ども・若者・子育て家庭の状況と今後必要な支援について 参議院	東京都千代田区
5.11	アフターコロナ子どもの支援を考える 相模女子大学	オンライン
6.19	「困難を抱える子ども・若者への恒久的な施策拡充を！」として他団体との共同提言発表 主催：子どもの貧困問題等に取り組む16団体 共催：子どもの貧困対策推進議員連盟	東京都千代田区 ハイブリッド開催
9.14	高校生世代を対象としたキッズドアの調査等をもとに、困窮家庭の大学等進学の実状や課題を紹介 労働者福祉中央協議会	オンライン YouTubeによるライブ配信
10.22 (※)	中流子育て世帯にまで影響 - 日本の貧困と学習支援 東京藝術大学 / 東京都美術館	東京都台東区
11.12	困難な状況に置かれた子どもたちへ 今、私たちができること 主催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 共催：宇部市	山口県宇部市
11.17	応募者の経験を活かした助成事業 ～子どもの貧困に特化した助成事業～ 公益財団法人助成財団センター	東京都港区 ハイブリット開催
12.12 / 12.15	政策課題「こどもの貧困と学習支援」についての基調講義・全体討議 人事院公務員研修所	埼玉県入間市
2024.1.21	「キミの過去はキミの未来を決めない」～知る見る変える子ども貧困 今私たちにできること～ 主催：京都弁護士会 共催：京都府	京都府京都市
1.25	子どもたちのために今私たちができること ～困窮世帯の子どもたちの現状と解決すべき課題～ 主催：津市、津市社会福祉協議会	三重県津市
1.29	キッズドアの活動及び、コレクティブインパクトの取り組みである「こども宅食」の紹介や課題共有等 主催：ソニーグループ株式会社、特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクール	東京都品川区
3.2	日本の子どもの貧困対策を牽引する認定 NPO 法人キッズドアのファンドレイジング 主催：日本の地域福祉とファンドレイジングフォーラム実行委員会 共催：日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター、日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET	オンライン
3.2 (※)	子どもの貧困について考えよう ～子どもを取り巻く複合的な課題と子どもの居場所の役割～ 川崎市幸区	川崎市幸区
3.14 (※)	日本の子どもの貧困 ～学習支援と子ども食堂～ 名古屋社会福祉協議会	名古屋市中区

(※) 理事長渡辺以外のスタッフによる講演

メディア掲載リスト

(2023年4月～2024年3月) ※抜粋

掲載日	ジャンル	内容 / 番組名・見出し等	媒体名
2023.4.4	新聞	こども家庭庁について理事長渡辺のインタビュー記事 少子化「何でもやって」 こども家庭庁発足に期待	毎日新聞
4.14	ラジオ	理事長渡辺生出演 「大竹まことゴールデンラジオ」 物価高・低賃金で“子どもの貧困”はこんな深刻になっている	文化放送
4.14	ネット	キッズドアの高校生対象「体験活動」を紹介、その重要性に言及 「体験格差」埋める取り組み広がる...家庭が苦しくても、進路考えるきっかけに	読売新聞
4.26	テレビ	キッズドアの学習会に通うお子さんとお母様の話紹介 「おはよう日本」 体験格差について	NHK 総合テレビ
5.4	ネット	理事長渡辺執筆の原稿掲載 「人生格差」に目配りを 少子化対策で欠く論点	時事ドットコム
5.29	新聞	文房具から見える子どもの貧困についてキッズドアの文房具支援紹介 メルカリでドラえもんグッズを売ったら...届いた感謝、見えた貧困 学用品値上げ 家計を悩ます	朝日新聞夕刊
6.1	テレビ	理事長渡辺の話とキッズドアが行ったアンケート調査結果紹介 「news every.」 物価高騰の困窮子育て家庭への影響について	日本テレビ
6.2	ネット	厚労省での記者会見で発表したアンケート調査結果紹介 「経済的な理由で進路変更」が約6割、貧困家庭支援の民間団体が高校生らを調査	TBS NEWS DIG
6.27	新聞	厚労省での記者会見で発表したアンケート調査結果紹介 困窮子育て世帯「賃金上昇せず」85%	東京新聞
7.19	ネット	理事長渡辺執筆原稿 2023年夏休み、日本で起こること 前編・後編	FRaUweb
7.26	ネット	困窮世帯の現状についてのキッズドアスタッフの話 「給食がなくなる」夏休みの困窮世帯の不安	AERA dot.
7.27	新聞	文中でキッズドアが行ったアンケート調査結果紹介 「社説」欄 子供の貧困対策 学習や体験の機会を守りたい	読売新聞
7.31	テレビ	理事長渡辺やスタッフの話紹介 「NEWS おはよう日本」夏休みの困窮家庭の子ども達の食について	NHK 総合テレビ
8.7	テレビ	理事長渡辺オンライン生出演、困窮家庭の子ども達の食について 「めざまし8」 分かるまで解説「給食ない夏休み家庭から悲鳴」	フジテレビ
8.10	ラジオ	若手スタッフ生出演、体験格差に対する具体的な取り組みについて 「Nラジ」“夏休みの体験”がひらく子どもの未来	NHK ラジオ第1
9.19	新聞/ネット	理事長渡辺執筆原稿 大学進学格差を縮小するには 受験料、困窮層に給付を	日本経済新聞
9.20	新聞/ネット	女子中高生対象のITキャリア教育紹介 子どもの体験格差 深刻 NPOや企業 機会の提供強化	中日新聞
10.2	新聞	女子高校生対象「IT&デザインプログラム」紹介 及び 理事長渡辺の話 子どもに「体験」を 広がる民間支援 企業などが資金 NPO や大学は企画担う	朝日新聞
10.17	ネット	困窮子育て家庭の現状とキッズドアの食料支援紹介 困窮子育て家庭「1か月の食費1万円未満」のリアル 物価高で肉や魚を買えず、1日2食になる家庭も	東洋経済オンライン
11.25 / 12.2	ラジオ	理事長渡辺出演 子どもや若者の貧困について 「スナック SDGs」①②	TBSラジオ
11.27 / 12.4	ラジオ	理事長渡辺出演 日本の子どもの貧困とキッズドアの活動について 「阿部亮の NGO 世界一周！」①②	ニッポン放送
12.5	ネット	厚労省での記者会見で発表したアンケート調査結果紹介 困窮子育て家庭の9割が「去年に比べ家計苦しい」NPO法人の調査で	テレ朝 news
12.5	ネット	厚労省での記者会見で発表したアンケート調査結果紹介 困窮世帯の8割近く「去年と比べ家計厳しくなった」	FNNプライムオンライン
12.7 / 12.14 12.21 / 12.28	ラジオ	理事長渡辺及びヤングサポート登録者出演 キッズドアが始めた「ヤングサポート」について 「大空幸星のリコメン！リアルボイス」①②③④	文化放送
2024.1.12	新聞	理事長渡辺及び子どもがキッズドア学習会に通うシングルマザーの話紹介 日本の子どもたちの貧困について	南ドイツ新聞 Süddeutsche Zeitung
1.22	新聞/ネット	キッズドアのアンケート結果紹介 困窮家庭の2割で「不登校」NPO調査 理由に「いじめ」も	日本教育新聞
2.9	ネット	社会課題解決フォーラムに登壇した理事長渡辺と執行役員の話紹介 NPOと企業は共創時代へ 社会課題解決フォーラム	共同通信 NEWS SITE
2.27	新聞	ヤングサポートについて 若者の困窮支援に 2,735人が登録 キッズドア	福祉新聞
3.11	ネット	オンライン学習支援報告会について 困窮家庭の高校生対象 オンライン学習支援の効果を報告	教育新聞電子版

BNPパリバ・グループ / 公益財団法人CBGMこども財団 / CSTジャパン株式会社 / 株式会社Gakken / GLOBE AIR CARGO合同会社 / 一般財団法人IC齋藤育英会 / 株式会社K.U.S.ロジスティクス・サポート / Newton Information Technology Ltd. / 株式会社TRUNK / アクセンチュア株式会社 / 朝日ライフアセットマネジメント株式会社 / 一般社団法人足の8020 / 株式会社アルカスインターナショナル / エム・エル・ピー・ジャパン株式会社 / オービス・インベストメンツ株式会社 / ギャップジャパン株式会社 / 株式会社サンセイランディック / 三和グループ社会貢献倶楽部 / シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 / 新東電算株式会社 / 住友三井オートサービス株式会社 / ソシエテ・ジェネラル証券株式会社 / 公益財団法人 東京都福祉保健財団 / トライアロー株式会社 / 株式会社日本HP / 日本国土開発株式会社 / 日本テレビ放送網株式会社 / 野村不動産ソリューションズ株式会社 / 株式会社ハースト婦人画報社 / 株式会社ハウセット / 公益財団法人パブリックリソース財団「高山弘子基金」 / 株式会社木々家 / ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 / 株式会社ピックルスコーポレーション / ビムコジャパンリミテッド / 株式会社ビューティーネイラー / マーケティングアソシエーション株式会社 / 三井住友海上あいおい生命保険株式会社 / 株式会社三井住友フィナンシャルグループ / 三菱UFJ信託銀行株式会社 / むすびす株式会社 / ユナイテッド株式会社 / レノボ・ジャパン合同会社

azbilみつばち倶楽部 / 株式会社baton / 株式会社CloudNine / 株式会社DRESSUNREVE / IREA 株式会社 / MCSメシア コーラル ソサイエティ / MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社 MS&ADゆにぞんマイルクラブ / Northern Home 合同会社 / 株式会社NVC / Prodotto 合同会社 / SCSK株式会社 / SCSKグループ社会貢献活動クラブEarth One / SMFLレンタル株式会社 / 株式会社YUKA HOJO / アクシオス・マネジメント株式会社 / 東食品株式会社 / 池上通信機株式会社 / 一般社団法人いちご基金 / 株式会社インターテックスチャード / 株式会社ウェリントン&アソシエイツ / 大阪ローターアクトクラブ / 大下工業株式会社 / 株式会社大塚商会 / 株式会社カクシン / カシオ計算機株式会社 / ギネスワールドレコーズジャパン株式会社 / 協和倉庫株式会社 / 高知伍詒株式会社 / 株式会社サニクリーン / サンケミファ株式会社 / 三信金属株式会社 / 株式会社ジオン商事 / シチズン時計株式会社 / 株式会社シルキー・アクト / 株式会社ストライド / 清光林業株式会社 / 一般財団法人全国学生保障援助会 / 宗教法人専称寺 / 仙台ターミナルビル株式会社 / 筑紫野建築株式会社 / 豊通商株式会社 / 株式会社浪忠 / 公益社団法人日本フィランソロピー協会 / ヌーベルアーヂュ株式会社 / ヌーベルキャリア株式会社 / 株式会社ヌーベルバーグ / ヌーベルメディア株式会社 / 野村ホールディングス株式会社 / 株式会社ベシックシステム / 株式会社ミオアンドカンパニー / 三田アドバイザー株式会社 / 社会福祉法人宮城県共同募金会 / 株式会社ユニバーサルマリン / リーバイ・ストラウスジャパン株式会社 / 社会保険労務士法人レガリテート / 株式会社ロイヤリティ マーケティング / 株式会社ロータス

協働事業・プロボノ・ボランティア・寄贈・サービス提供・寄付プログラム提供

株式会社ALL CONNECT / 株式会社CDG / 一般社団法人cornerstone I・SHI・ZU・E / CPAエクセレントパートナーズ株式会社 / 株式会社FOOD & LIFE COMPANIES / 一般社団法人HASSYADAIsocial / HSBC Japan / 株式会社Japan Asset Management / Museum Start あいうえの / PGIMジャパン株式会社 / Rumah Tangan / TOKYO UNITE / Turnpoint Consulting 株式会社 / NPO法人You Me We / アスクル株式会社 / 足立区立中央図書館 / イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 / 医学部専門予備校D組 / 株式会社伊東屋タイムバリュー商品部 / 特定非営利活動法人ウィメンズアイ / 株式会社内田洋行 / エジミウソファンズ・アジア / 演劇集団Ring-Bong / オイシックス・ラ・大地株式会社 / 国際NGO特定非営利活動法人オペレーション・ブレッシング・ジャパン / 特定非営利活動法人キミノトナリ / 株式会社クボタ / 生活協同組合コープみらい / ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループJapan Community Impact / 株式会社シライシホールディングス / 認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ / 一般社団法人全国不動産協会宮城県本部 / 仙台萩ライオンズクラブ・仙台結クラブ支部 / ターンイットイン・ジャパン合同会社 / 第一生命保険株式会社 / 第二管区海上保安本部 / 大豊建設株式会社 / 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション / 一般社団法人東京ヴェルディクラブ / 株式会社東京スター銀行 / 公益財団法人東京都公園協会 / 一般社団法人東京フロイデ合唱団 / 東京向島ロータリークラブ / 日本ケロッグ合同会社 / 公益財団法人日本対がん協会 / 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社 / ハーマンミラー・ジャパン株式会社 / ヒルトン日本 / ファイザー株式会社 / 一般社団法人ファッションバンク / フェイスコミュニティ・パプテスト教会 / フェローオーケストラ / 株式会社ポーラ / 一般財団法人まちと人と / 株式会社マネジメント・ジャパン / 株式会社ミサワ / みゆき司法書士事務所 / 明治安田生命保険相互会社 / モルガン・スタンレー・グループ株式会社 / ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 / 株式会社理想実業 / 株式会社ローランズ / 株式会社ロッテホールディングス

受託事業

東京都教育庁 / 東京都足立区 / 東京都板橋区 / 東京都江戸川区 / 東京都品川区 / 東京都世田谷区 / 東京都中央区 / 東京都港区 / 東京都目黒区 / 東京都文京区 / 東京都渋谷区 / 千葉県柏市 / 足立区生涯学習センター / 宮城県南三陸町 / 埼玉県草加市

ご支援いただいた寄付企業・助成金団体 ※抜粋

 Supported by THE NIPPON FOUNDATION 公益財団法人日本財団	 SBC 湘南美容クリニック 美容外科/美容皮膚科 SBCメディカルグループ株式会社	 J.P. Morgan J.P. モルガン
 プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社 / プルデンシャル生命保険株式会社 ジブラルタ生命保険株式会社 / プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社	 SAM助成 独立行政法人福祉医療機構 独立行政法人福祉医療機構	 Bloomberg ブルームバーグ・エル・ピー
 三菱商事 三菱商事株式会社	 SMFL 三井住友ファイナンス&リース 三井住友ファイナンス&リース株式会社	 STATE STREET ステート・ストリート
 Qualcomm wireless reach QUALCOMM Incorporated	 WELLINGTON MANAGEMENT® Wellington Management Foundation	 Libra Philanthropies Libra Global Philanthropies Foundation Inc.
 一般財団法人 三菱みらい育成財団 一般財団法人三菱みらい育成財団	 Allan & Gill Gray PHILANTHROPIES ALLAN & GILL GRAY PHILANTHROPY 財団	 Project KIBO 一般社団法人プロジェクト希望
 Project KIBO 一般社団法人プロジェクト希望	 ハタチ基金 公益社団法人ハタチ基金	 APPLIED MATERIALS® アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
 BANK OF AMERICA BANK OF AMERICA	 公益財団法人 檜の芽会 公益財団法人 檜の芽会	 ZOZO 株式会社ZOZO
 株式会社 オオバ 株式会社オオバ	 みてね基金 みてね基金	 Lives 株式会社ライブズ
 株式会社 オオバ 株式会社オオバ	 みてね基金 みてね基金	 Lives 株式会社ライブズ

団体概要

団体名	認定特定非営利活動法人キッズドア
理事長	渡辺 由美子
理事	伊藤 櫻エリーサ / 児野 昭彦 / 肘井 哲也 / 福田 雄彦 / 正直 ゆり / 松島 訓弘
監事	内山 浩人 / 富永 貴雄
アドバイザー	小島 慶子 / 小林 さやか / 塩田 真弓 / 中川 貴之 / 耳塚 寛明 / 安淵 聖司 / 米倉 誠一郎 / 若林 直子
所在地	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京事務所 〒104-0033 東京都中央区新川 2-16-10 プライムアーバン新川 2階 TEL. 03-5244-9990 FAX. 03-5244-9991 Email. info@kidsdoor.net ● 東北事務所 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 3-2-5 サンライズ仙台 2階 TEL. 022-354-1157 FAX. 022-355-2071
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2007年 1月 設立 2009年 10月 NPO法人取得 2010年 8月 高校受験のための学習支援を開始 2011年 4月 高校中退防止・大学受験のための学習支援を開始 2011年 4月 東日本大震災・支援活動を開始 2011年 6月 東北事務所設立 2013年 「ICT 夢コンテスト 2013」で CEC 奨励賞受賞 2015年 2月 ラーニングラボ TOKYO 開設 2015年 4月 「子供の未来応援国民運動」に理事長渡辺が発起人として参加 2016年 5月 「全国子どもの貧困・教育支援団体協議会」副代表幹事 2016年 5月 日経ソーシャルイニシアチブ大賞 ファイナリストに選出 2016年 7月 「内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議」構成員として参加 2017年 5月 「厚生労働省 生活困窮者自立支援及び生活保護部会」委員に就任 2018年 11月 公益財団法人社会貢献支援財団より、社会貢献者表彰 2020年 4月 コロナ禍におけるオンラインでの学習支援を開始 2020年 7月 理事長渡辺が天皇后陛下に拝謁の機会をいただく 2020年 10月 全国の困窮子育て家庭を支援する「ファミリーサポート事業」開始 2021年 6月 キッズドア学園医療コース（現 SBCメディカルコース）スタート 2021年 10月 東京都より「認定特定非営利活動法人」（認定 NPO 法人）取得 2022年 11月 キッズドア学園高等部（オンライン）スタート

どんなに厳しい環境にいる子どもも、すばらしい力を持っています。
わたしたちは子どもの力を信じ、
「君はできる」と期待し、励まし続けます。
キッズドアは、いつまでもどこまでも子どもの応援団です。

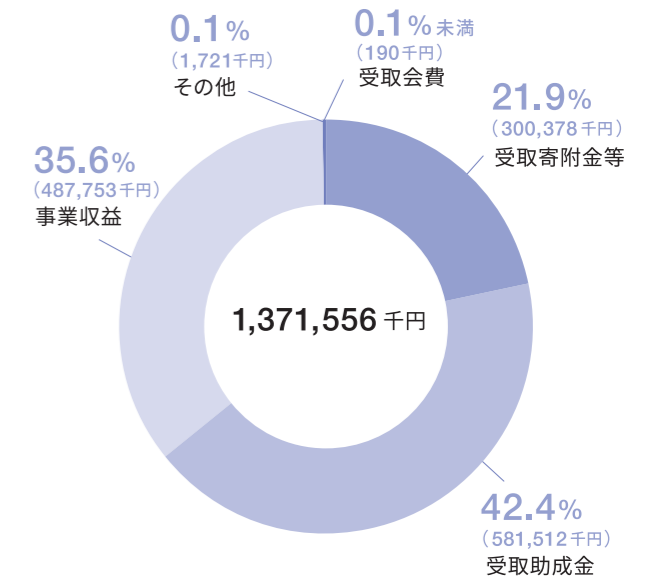
会計報告

活動計算書

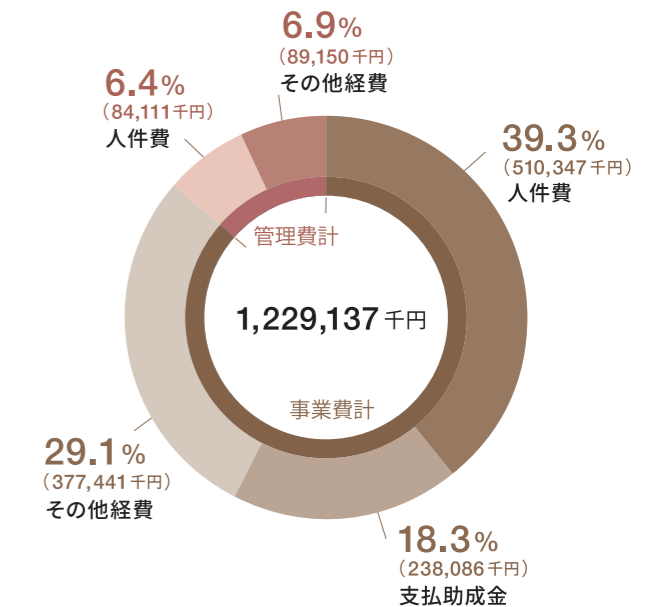
(単位：千円)

項目	2022年度	2023年度
受取会費	178	190
受取寄付金	230,803	300,378
受取助成金	94,228	581,512
事業収益	466,522	487,753
その他収益	975	1,721
経常収益合計	792,707	1,371,556
事業費	479,545	510,347
支払助成金	34,645	238,086
その他経費	305,719	377,441
事業費計	819,900	1,125,874
管理費	80,480	84,111
その他経費	81,527	89,150
管理費計	162,007	173,262
経常費用合計	981,918	1,299,137
当期経常増減額	▲ 189,211	72,419
固定資産売却損、法人住民税	3,068	1,109
当期正味財産増減額	▲ 192,279	71,309

経常収益内訳



経常費用内訳



2023年度は、無料の学習会や居場所の運営に加え、物価高騰の影響が深刻な状況を鑑み、夏休みや年末年始の食料支援を実施しました。18～29歳の若者を支援するヤングサポート事業やIT教育、キャリア教育も拡大するとともに、中間支援団体として日本全国の子ども支援団体に助成金を分配するなど事業を拡大しました。収益では、政府・民間の助成金の獲得や寄付金の獲得で、前年より増加しました。その結果、当期経常増減額はプラスに転換いたしました。

キッズドアの活動は、
みなさまからのご寄付によって支えられています。
困窮する日本の子どもたちとそこをご家庭を支えるために、
ぜひ財政的なご支援をお願いいたします。



ご寄付について

月々1,000円から毎月一定額を継続的にご支援いただけます。
また、その都度寄付をすることも可能です。ウェブサイトから、
クレジットカードをはじめ様々な支払い方法で簡単にお手続き
していただけます。

<https://kidsdoor.net/support>



税制優遇について

キッズドアにご寄付いただいた場合、税制優遇を受けること
ができます。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://kidsdoor.net/support/deduction.html>



認定特定非営利活動法人キッズドア

URL : <https://kidsdoor.net/>

e-mail : info@kidsdoor.net

東京 | 〒104-0033
東京都中央区新川 2-16-10 プライムアーバン新川 2階
TEL. 03-5244-9990 FAX. 03-5244-9991

東北 | 〒983-0852
宮城県仙台市宮城野区榴岡 3-2-5 サンライズ仙台 2階
TEL. 022-354-1157 FAX. 022-355-2071

編集 西田 航
デザイン 伊藤 洋・小林 ルリ子
写真 伊藤 洋 (表紙/P3)

2024年7月10日発行